

京都市域の犯罪情勢について

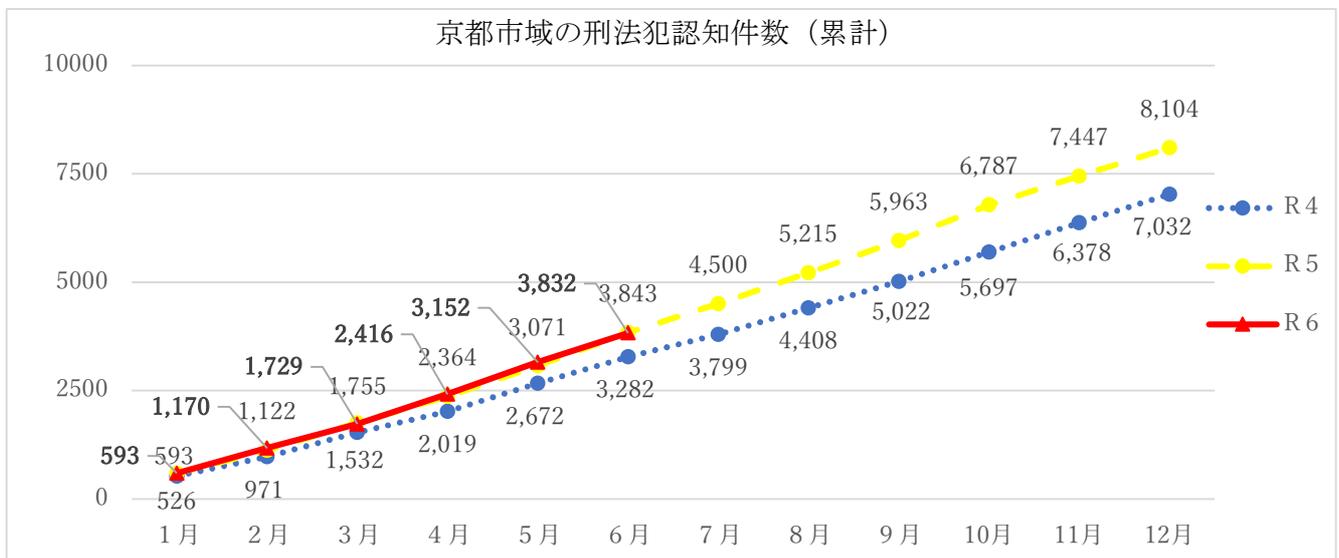
1 概要

刑法犯認知件数は、令和4年が7,032件、令和5年が8,104件と1,072件(+15.2%)増加している。刑法犯認知件数は、平成16年以降減少し続けていたが、令和4年に18年ぶりに増加となり令和5年も続いて増加となった。これは、自転車盗被害が前年比504件増(+27.2%)と大幅に増加していることの影響が大きい。

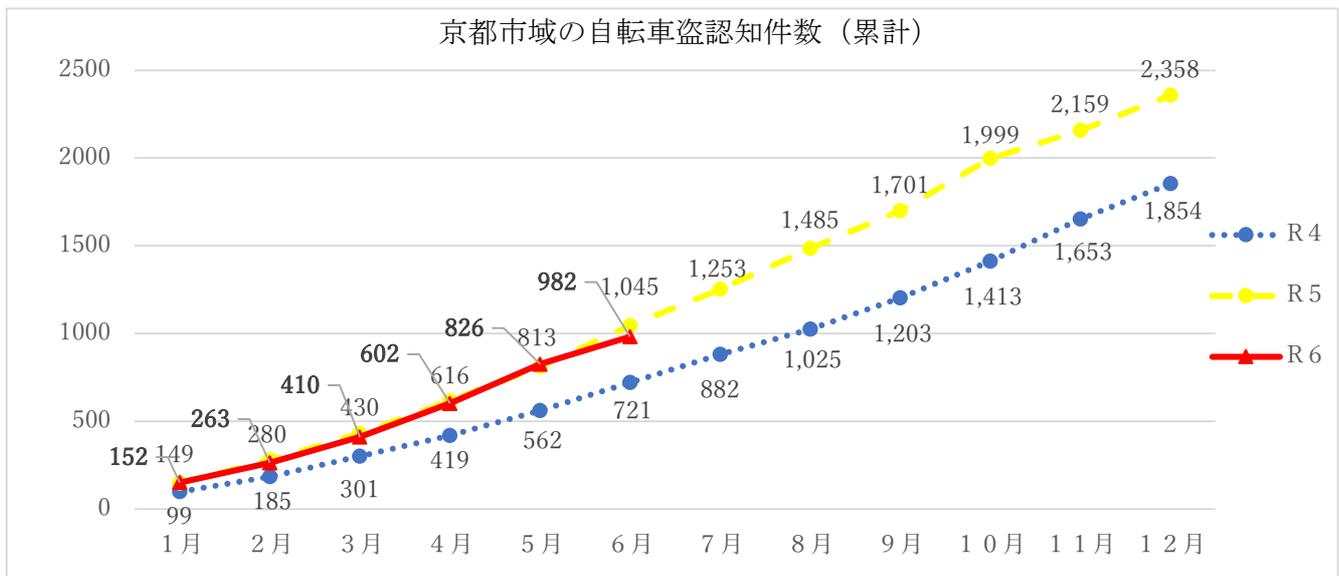
性犯3罪種(不同意性交等・不同意わいせつ・公然わいせつ)についても増加傾向である。令和4年109件に対し、令和5年133件と24件増(22.0%)と増加している。

また、特殊詐欺については被害件数が前年比19件減の106件へと減少したものの、被害額は前年比214百万円増の503百万円と大幅に増加している。

(1) 刑法犯認知件数の推移

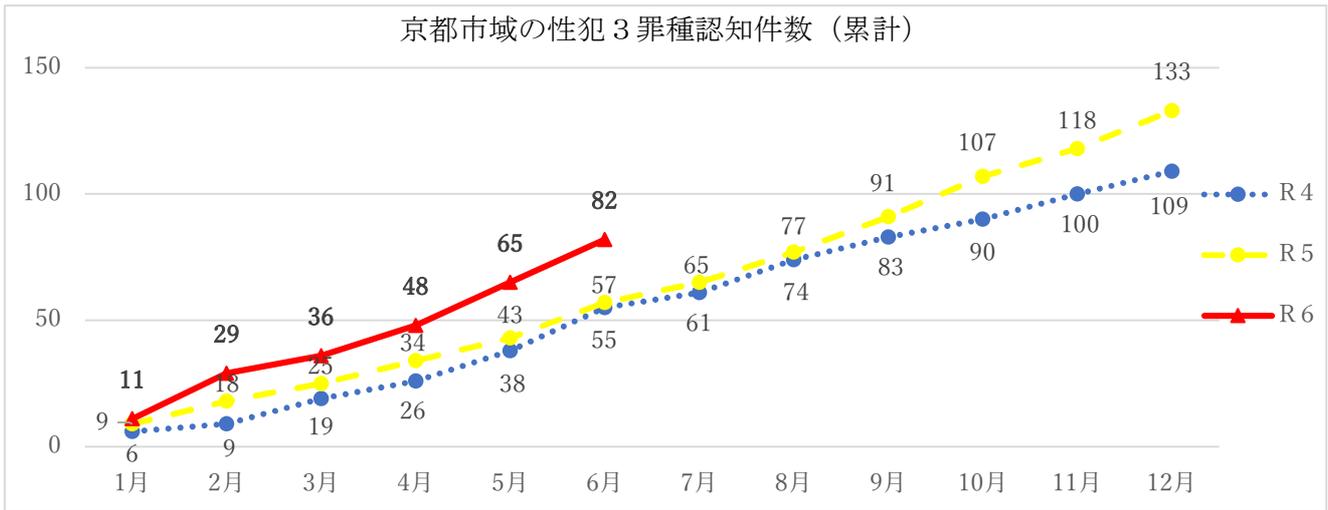


(2) 自転車盗認知件数の推移



(※統計数値は、京都府警察提供)

(3) 性犯3罪種認知件数の推移



2 特殊詐欺

特殊詐欺事件は、近年被害の多いキャッシュカード詐欺盗が依然として多い。また、預貯金詐欺も急増しており、架空料金請求詐欺については被害金額が急増している。

○特殊詐欺種類別認知件数

	令和5年12月末		令和4年12月末	
	認知件数	被害金額	認知件数	被害金額
件数合計	106	503,768,306	125	289,375,644
オレオレ詐欺	17	70,440,000	29	113,660,000
預貯金詐欺	23	37,053,000	7	15,313,000
架空料金請求詐欺	19	247,041,600	19	62,910,700
還付金詐欺	12	9,154,706	13	9,040,944
融資保証金詐欺	1	70,000	0	0
金融商品詐欺	2	94,550,000	0	0
ギャンブル詐欺	0	0	0	0
交際あっせん詐欺	1	80,000	0	0
キャッシュカード詐欺盗	31	45,379,000	56	87,041,000
その他の特殊詐欺	0	0	1	1,410,000

令和5年6月末時点
52件
2億6千万円以上

令和6年6月末時点
54件
2億3千万円以上

(※統計数値は、京都府警察提供)

